

- ◆日程 2015年4月19日(日)
◆メンバー L: 日比野、大村、佐藤(三)

4月19日(日)

快晴の予報であったためか電車が着くたびに秦野バス停の行列は延び、臨時2台が追加された。塔ノ岳は日帰りで登れる山だが、そこそこ標高も距離もあり時間を要し、ハイキング以上の達成感のある登山ができる。途中鎖場や足元の危ない箇所でも緊張感もあり、快晴であればこれから登っていくルートが見える安心感と、富士山をぐるぐる見ながら登る楽しみがある。この日も妙齢(年齢不詳?)な山ガール等々・・・いっぱいであった。当初私たち3人の到着予測時刻は13時であった。他のルートのメンツを見ると我々はビリになってしまおうと思われ、そして山頂でお汁粉を作るために必要なあんこ、お餅、鍋、コンロが4パーティーに分配されているため、みんなで集中できないとお汁粉が完成しない計画になっていることがわかり、最大限がんばってピッチを上げることにした。大村さんは1年ぶり、私も秋の甲斐駒以来の山行であったが、とてもいいペースで歩くことができた。下山後はビールで体も心も温めて久しぶりの山行をめた。



コースタイム：秦野バス 7.30ーヤビツ峠 8.15ー富士見 8.30ー二ノ塔
9.20/9.30ー烏尾山 10.10/10.20ー新大日 11.10ー木ノ又小屋
11.22/11.40ー塔ノ岳 12.10

(記：佐藤(三))